Course number		G-LAS00 80005 LJ44											
	urse アントレプレナーシップ入門 Introduction to Entreprenurship						Instructor's name, job title, and department of affiliation			Office of Society-Academia Collaboration for Innovation Program-Specific Professor, KITANI TETSUO			
Group Common Graduate Courses						Field(Classification) S			ocial Responsibility and Profitability				
Language of instruction	Japane	Japanese			Old group				Number of credit		redits	0.5	
Hours	7.5		Class sty	cture ace-to-face course)			Ye	Year/semesters		2024 • Intensive, First semester			
Days and periods	Intensi	Intensive		Target	Target year G		raduate students		Eligible students		For all majors		
[Overview	and pu	ırpose	of the c	ourse]								

専門分野についての高度な知識を持つ大学院生にとって、企業という形態を通じた社会における研 究成果の活用の方法や、独自の研究テーマをさらに深めるための多様な資源獲得の方法について、 幅広い理解が欠かせない時代となっている。

アントレプレナーシップの定義は "The pursuit of opportunity beyond the resources you currently control "(現在所持する資源を超えた機会を追求すること)とされ、アントレプレナ にとって必要なス キルとしてはOpportunity Recognition (事業機会の特定)とResource Acquisition (資源の調達)が重 要となる。

|本授業では、ビジネスの予備知識の無い大学院生が基本から学ぶことを念頭に、アントレプレナ-シップの定義や意義、事業機会の特定(事業のビジョンやアイデア)および資源の調達(資金調達、 ベンチャーキャピタル)についての基礎的な知識について解説し、起業とそのプロセスについての 包括的な全体像を把握することを目指す。

[Course objectives]

本授業では、アントレプレナーシップの定義やその意義、事業機会の特定(事業のビジョン、事業 アイデア)、資源の調達(資金調達、ベンチャーキャピタル)に関してその全体像を把握し、起業 について包括的な基礎理解を得ることを目的としている。

[Course schedule and contents)]

以下の6つのトピックについて4回の授業でカバーする。

- 1.アントレプレナーシップの定義
- 2.アントレプレナーシップの社会的意義・エコシステムの役割
- 3. 事業機会特定の方法論
- 4.ケース分析
- 5.ベンチャーファイナンスの基礎
- 6.ベンチャーキャピタルの役割

ケース分析では実際のスタートアップの事例を取り上げる。

Continue to アントレプレナーシップ入門(2)

アントレプレナーシップ入門(2) [Course requirements] None [Evaluation methods and policy] 以下の割合で採点する レポート 60% 授業への貢献(発言、出席)40% [Textbooks] Not fixed [References, etc.] (References, etc.) Introduced during class [Study outside of class (preparation and review)] 特になし [Other information (office hours, etc.)] 起業についての予備知識を得たい人、さらに知識を深めたい人は、以下を聴講することができる(いずれも無単位、事前登録要) 起業と事業創造 (基礎講義) ベンチャー経営論 (基礎講義) キャリアセミナー(起業家による講演) 技術イノベーション事業化コース (演習) http://www.ep.saci.kyoto-u.ac.jp/index.html http://ims.saci.kyoto-u.ac.jp/